

議会だより

No. 224

2022.5.1

発行 茨城町議会
編集 議会広報委員会

茨城町ホームページ <https://www.town.ibaraki.lg.jp/>



学校紹介シリーズ
茨城町立青葉小学校
「6年生を送る会」
6年生、ありがとう
～在校生から感謝の気持ちを込めて～

3月定例会開催



3月定例会のあらまし……………	2
一般質問……………	11
議会活動報告・お知らせ……………	14

令和4年度 当初予算を可決

一般会計、特別会計及び企業会計
総額
234億2583万円

前年度比
**8億5304万円増
3.8%増**

令和4年
第1回定例会
3/3~3/10

一般会計 128億2700万円 前年度比9億700万円増 7.6%増

過去最大の予算

道路新設改良事業

文化的施設整備事業

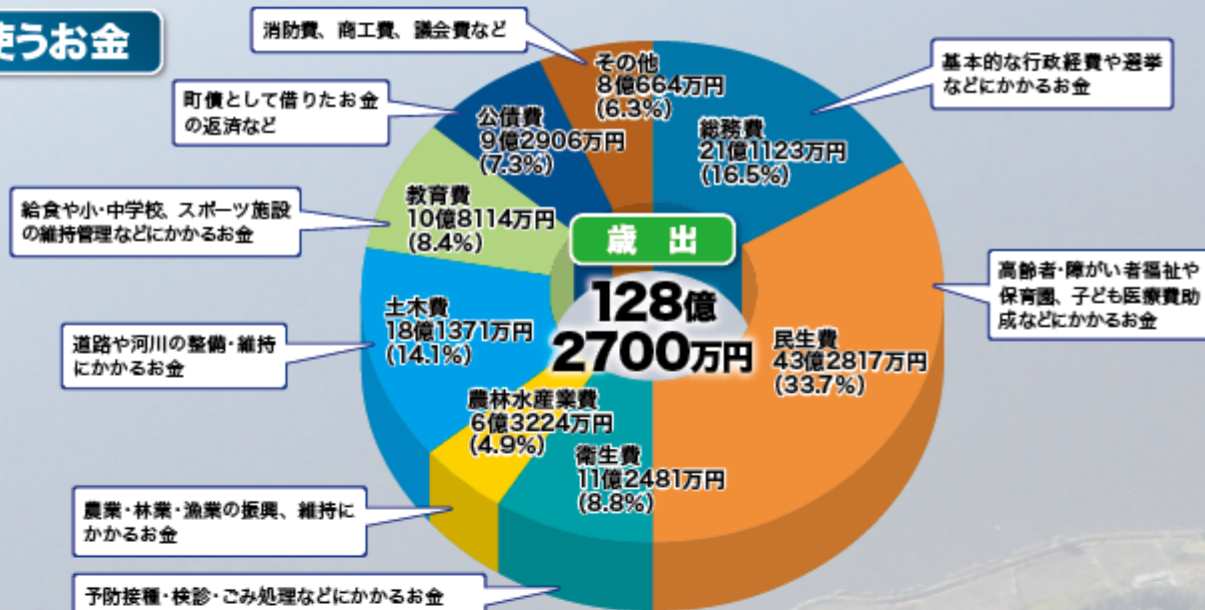
新型コロナウイルス対策事業

歳出概要

- 総務費は文化的施設整備費などの増額により前年度より2億483万円の増
- 民生費は自立支援給付事業費などの増額により前年度より1億631万円の増
- 土木費は道路新設改良事業費などの増額により前年度より5億4533万円の増



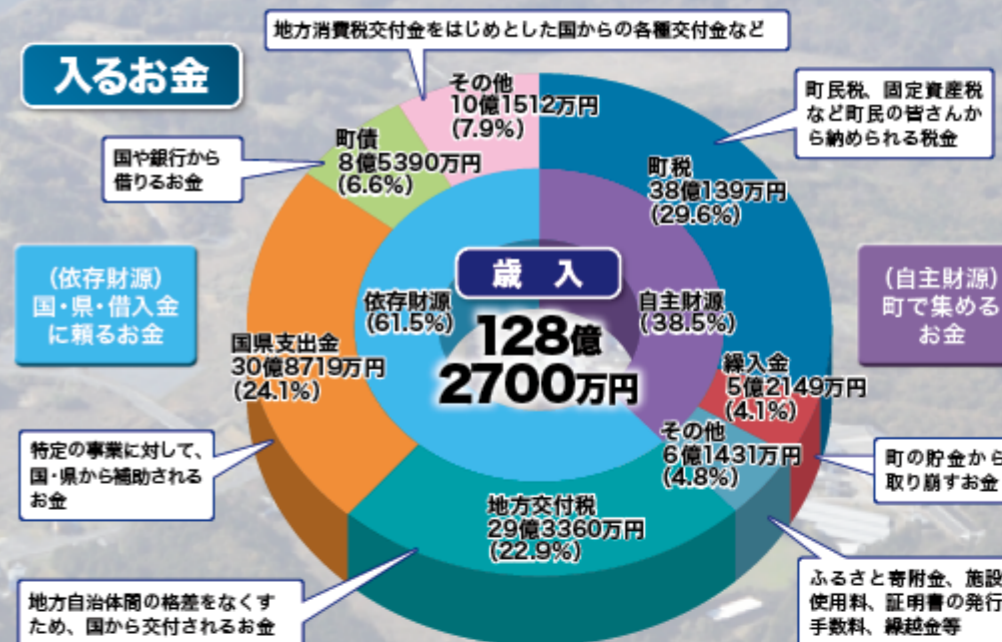
使うお金



歳入概要

- 町債、県支出金、交付税等の依存財源は前年度より5億9929万円の増
- 自主財源の繰入金金は前年度より2億3667万円の増、町税は1億6392万円の増
- 一般財源の不足額は基金の繰入金や地方債等で財源確保

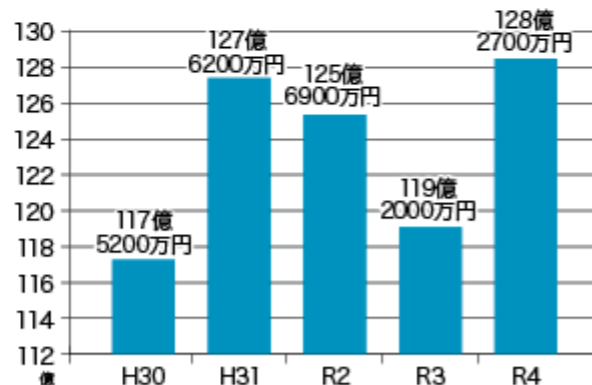
入るお金



町債(借入金)と基金(貯金)の状況 (令和3年度末・一般会計分)

茨城町人口 (令和4年3月31日現在) 31,296人	町債残高(借入金)見込額	基金残高(貯金)
	104億1636万円	50億6347万円
町民一人当たり	33万2833円	16万1792円

5年間の 一般会計予算の推移



令和4年度 会計別当初予算額の状況

会計区分	4年度予算額	前年度比
一般会計	128億2700万円	7.6%
国民健康保険特別会計	35億8028万円	▲4.6%
後期高齢者医療保険特別会計	4億4004万円	1.9%
介護保険特別会計	34億6949万円	1.2%
農業集落排水事業	3億2689万円	▲7.5%
公共下水道事業	6億7275万円	▲2.7%
水道事業	7億8353万円	3.1%
工業用水道事業	232万円	▲10.9%
合計	234億2583万円	3.8%

令和4年第1回定例会は、3月3日から10日までの8日間の会期で開かれました。開会初日には、町長より、令和4年度町政執行方針の説明があり、続いて、令和4年度当初予算や条例の一部改正など、33議案について、提案理由の説明がありました。続いて、一般質問が行われ、5人の議員が執行部の考えを質し、その後、議案33件、請願1件をそれぞれ所管の常任委員

員会に付託しました。10日の最終日には、各常任委員委員長より、付託された案件の審査結果の報告があり、討論・採決の結果、全議案を原案のとおり承認・可決・採択しました。続いて、議案2件について審議が行われ、原案のとおり可決しました。その後、町長より追加提出された人事案件5件を原案のとおり同意し、全日程を終了しました。

次代を担う人を育む教育・文化のまち

文化的施設整備事業費

1億1545万円

町民の文化・芸術の振興及び地域交流の拠点となる文化的施設整備の実施設計を実施するとともに、運営の基本方針となる運営計画を策定します。

文化的施設整備イメージ



※このイメージは、プロポーザルにおいて提案された整備イメージであり、今後基本設計を進める中で完成イメージは変更になる可能性があります。

活力と交流あふれる元気産業のまち

森林環境整備事業費

759万円

森林の公益的機能の普及啓発を図るため、森林環境譲与税を活用し、森林整備に対する財政支援や木材を活用した事業を行います。



涸沼自然公園遊具設置事業費

7000万円

「涸沼自然公園魅力アップ計画（令和3年9月策定）」に基づき、涸沼自然公園内に複合遊具を整備します。



未来への生活基盤が整ったまち

道路新設改良事業費

3億8399万円

中石崎地内町道120号線バイパス化新設改良工事などを引き続き実施し、生活関連道路の整備促進に努めます。



令和4年度予算 注目事業

3月定例会では、予算・決算常任委員会で予算案を審議し可決しました。その中で、議会が注目した事業を紹介します。

予算額は、令和4年度のみ金額であり、全体事業費ではありません。複数年事業のものもあります。

- 議案第26号 令和4年度茨城町一般会計予算
- 議案第27号 令和4年度茨城町国民健康保険特別会計予算
- 議案第28号 令和4年度茨城町後期高齢者医療保険特別会計予算
- 議案第29号 令和4年度茨城町介護保険特別会計予算
- 議案第30号 令和4年度茨城町農業集落排水事業会計予算
- 議案第31号 令和4年度茨城町公共下水道事業会計予算
- 議案第32号 令和4年度茨城町水道事業会計予算
- 議案第33号 令和4年度茨城町工業用水道事業会計予算



健やかでやさしい健康・福祉のまち

歯科検診事業費

197万円

生涯にわたり口腔内の健康を保つため、40・50・60・70歳を対象に、歯周病検診を新たに実施します。



子育て世帯包括支援事業費

691万円

言語発達等に影響を与える聴覚障害を早期発見、早期療育を図るため、新生児聴覚検査に対し費用の一部を助成します。



快適で安全・安心な生活環境のまち

水鳥・湿地センター整備事業費

1776万円

国が実施する本体工事に併せ、外構工事を実施します。



電気自動車購入事業費

3069万円

地球温暖化対策のため、電気自動車及び電気自動車の急速充電器を整備します。

自主防災組織補助金 交付事業費

220万円

自主防災組織の充実を図るため、組織を結成する行政区等に対し、結成及び活動費の一部を補助します。

※予算額は、万円未満切り捨て

可決された議案

議案第3号
公の施設の広域利用に関する協
議について

・ 県央地域9市町村間の公の施設
の広域利用について、対象施設の
追加等に伴う協定書の改正。
広域利用の開始日
令和4年4月1日
【全員賛成】

議案第4号
公の施設の広域利用に関する協
議について

・ 石岡市、行方市、小美玉市及び
茨城町の公の施設の広域利用につ
いて、かすみがうら市を加えるこ
ともに対象施設の追加等に伴う協
定書の改正。
広域利用の開始日
令和4年4月1日
【全員賛成】



【全員賛成】

議案第5号
東茨城郡内町村及び一部事務組
合公平委員会を組織する地方公
共団体の数の減少及び東茨城郡
内町村及び一部事務組合公平委
員会規約の変更について

・ 令和4年3月31日をもって、「水
戸地方農業共済事務組合」が解散
することに伴う規約の一部改正。
施行期日 令和4年4月1日
【全員賛成】

議案第6号
茨城町個人情報保護条例の一部
を改正する条例について

・ 個人情報保護制度について、国
の行政機関等が適用する法令が
「個人情報の保護に関する法律(個
人情報保護法)」に統一されるこ
とから、関係条文について所要の
規定を整備。
施行期日 令和4年4月1日
【全員賛成】

議案第7号
茨城町印鑑条例の一部を改正す
る条例について

・ 個人番号カードを使用して、コ
ンビニエンスストア等に設置され
ている多機能端末機から印鑑登録

証明書の取得を可能とするため、
所要の規定を整備。
施行期日 令和4年9月1日
【全員賛成】



議案第8号
茨城町職員のサービスの宣誓に関する
条例の一部を改正する条例について

・ サービスの宣誓に際し、任命権者等
の面前で行う宣誓書の署名を不要
とするなど、国家公務員において
サービスの宣誓の実施方法が見直しさ
れたことから、国に準じ、所要の
規定を整備。
施行期日 令和4年4月1日
【全員賛成】

議案第9号
茨城町職員の育児休業等に関する
条例の一部を改正する条例に
ついて

・ 育児休業を取得しやすい勤務環
境の整備に関する措置として、本

人又は配偶者の妊娠、出産等を申
し出した職員に対する育児休業制度
等の周知及び育児休業の取得意向
の確認を任命権者に義務づけるな
ど、所要の規定を整備。
施行期日 令和4年4月1日
【全員賛成】



議案第10号
茨城町特別職の職員で非常勤のも
の報酬及び費用弁償に関する条
例の一部を改正する条例について

・ 学校薬剤師及び幼稚園薬剤師の
報酬について、県内町村との均衡
を図るための改正。
・ 学校運営協議会の設置に伴う委
員報酬の新設。
施行期日 令和4年4月1日
【全員賛成】

議案第11号

茨城町公の施設の広域利用に関
する協定の実施のための特例条
例の一部を改正する条例について

・ 公の施設の広域利用で協定締結
している、石岡市、行方市、小美
玉市及び茨城町の3市1町に、か
すみがうら市を加えるため、所要
の規定を整備。
施行期日 令和4年4月1日
【全員賛成】

議案第12号
茨城町国民健康保険条例の一
部を改正する条例について

・ 「茨城県国民健康保険運営方針」
に基づき、国民健康保険税の賦課
方式を4方式から2方式に変更す
るとともに、2方式への移行によ
り負担増となる多子世帯等の負担
軽減を図るため減免措置を設ける
など、所要の規定を整備。

(1) 資産割及び平等割の廃止
(2) 所得割の税率及び均等割額
の改正
施行期日 令和4年4月1日
【賛成多数】



【賛成多数】

	所得割		均等割(1人当たり)		平等割(1世帯当たり)		資産割	
	改定前	改定後	改定前	改定後	改定前	改定後	改定前	改定後
医療分	6.8%	6.9%	22,000円	32,000円	18,000円	廃止	23.0%	廃止
後期高齢者 支援金分	2.3%	2.9%	9,000円	14,000円	10,000円	廃止	7.0%	廃止
介護分	1.9%	1.9%	17,000円	17,000円	-	-	-	-
合計	11.0%	11.7%	48,000円	63,000円	28,000円	廃止	30.0%	廃止

(国) 未就学児の被保険者の均等割を半額減免
(町) 小学生から18歳までの被保険者(ただし第2子以降に限る)の均等割を半額減免

議案第13号

茨城町手数料条例等の一部を改
正する条例について

・ 諸証明書等の手数料について、受
益者負担の適正化を図るため料金を
見直すことから、所要の規定を整備。
(例) 住民票、所得証明書
1件につき 200円↓300円
施行期日 令和4年7月1日
【賛成多数】

議案第14号
茨城町農業共済条例を廃止する
条例について

・ 令和4年3月31日をもって「水
戸地方農業共済事務組合」が解散
することから本条例を廃止。
施行期日 令和4年4月1日
【全員賛成】

議案第15号
茨城町都市公園条例の一部を改
正する条例について

・ 運動公園の「陸上競技場」につ
いて、全面芝生化に伴い施設の名
称を「多目的広場」に変更するた
め、所要の規定を整備。
施行期日 令和4年4月1日
【全員賛成】



小堤ポンプ場の樋門

議案第16号
茨城町公共下水道条例の一部を
改正する条例について

・ 河川等から排水施設への逆流を防
止するために設けられる樋門につ
いて、点検に係る所要の規定を整備。
施行期日 令和4年4月1日
【全員賛成】



運動公園「多目的広場」

議案第17号
茨城町消防団員の定員、任免、給与、勤務等に関する条例及び茨城町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

・消防団員の処遇改善を図るため国が策定した「消防団員の報酬等の基準」を踏まえ、所要の規定を整備
施行期日 令和4年4月1日
【全員賛成】



議案第18号
町道路線の認定について

・都市計画法に基づく宅地分譲事業の完了に伴い、1路線(2638号線)を町道に認定【全員賛成】



請願・陳情の審査結果

採択となったもの

請願第1号

明光中学校遠距離通学スクールバス要請に関する請願

茨城町下石崎1248-2
下石崎区長会長 海老沢 和夫
【全員賛成】

(要旨)
中学校遠距離通学者に、スクールバスの配備を求めるもの。

※教育民生常任委員会より、請願第1号に対する附帯決議案(発案第2号)が提出されました。

議会提出議案

発案第1号

ロシア連邦によるウクライナへの侵攻に対する毅然とした対応と邦人の安全確保を求める意見書について

・意見書は、ロシアのウクライナ侵攻を国際法、国連憲章に違反し、国際社会の平和と安全、秩序を著

しく損なう暴挙と位置づけた。その上で日本政府と国会に対し、現在在留邦人の安全確保に努めるとともに、国際社会と緊密に連携しつつ、毅然たる態度でロシアに対して制裁措置の徹底及び強化を図り、平和的解決に向けて全力を尽くすよう要請しました。

意見書は衆参両院議長、岸田文雄首相、林芳正外相、岸信夫防衛相に宛てて提出しました。
【全員賛成】

発案第2号

請願第1号 明光中学校遠距離通学スクールバス要請に関する請願に対する附帯決議について

【提案理由】

・請願第1号「明光中学校遠距離通学スクールバス要請に関する請願」において、令和4年3月3日に教育民生常任委員会に付託されたところであり、採択したところ十分に表示し尽せない部分があることから、当該議案を提出し、議決を求めたものです。

その要望の内容は、①遠距離通学者は当該地区以外にもいると考えられ、公平性の観点から町内全

人事案件

諮問第1号

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

・議会は、人権擁護委員候補者の推薦に異議なき旨答申しました。
柴森 浩志 氏(小鶴)

任期 令和4年7月1日から
令和7年6月30日
【全員賛成】

議案第34号
茨城町副町長の選任につき同意を求めることについて

・議会は、茨城町副町長の選任に同意いたしました。
小林 弘文 氏(水戸市)
任期 令和4年4月1日から
令和8年3月31日
【全員賛成】

議案第35号
茨城町固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて

・議会は、茨城町固定資産評価審査委員会の委員の選任に同意いたしました。
佐藤 文保 氏(奥谷)
任期 令和4年3月28日から
令和7年3月27日
【全員賛成】

議案第36号
茨城町政治倫理審査会の委員の委嘱につき同意を求めることについて

・議会は、茨城町政治倫理審査会の委員の委嘱に同意いたしました。
(専門的知識を有するもの)
阿久津 正晴 氏(水戸市)
清水 正三 氏(下石崎)
川澄 重喜 氏(小幡)

(選挙権を有する町民で公募による者)
八文字 正寛 氏(大戸)
関 尚久 氏(小堤)
任期 令和4年4月1日から
令和6年3月31日
【全員賛成】

議案第37号

茨城町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

・議会は、茨城町農業委員会の委員の任命に同意いたしました。
雨谷 俊祐 氏(大戸)
大塚 茂重 氏(上飯沼)
山崎 敏樹 氏(下土師)
皆藤 和昭 氏(野曾)
箭原 昭敏 氏(南島田)
岩下 長雄 氏(小幡)
小橋 昭雄 氏(鳥羽田)
小沢 幸洋 氏(駒場)
海老沢 利雄 氏(海老沢)
清水 利雄 氏(宮ヶ崎)
大塚 春光 氏(上石崎)
富山 次光 氏(上石崎)
菊地 茂光 氏(下石崎)
立川 俊一 氏(若宮)
坂重 子 氏(若宮)
任期 令和4年4月1日から
令和7年3月31日
【全員賛成】

討論

議案に対して2議員が討論



川澄 敬子 議員

〔議案第12号、議案第13号、議案第26号、議案第27号、議案第28号、議案第29号に対する反対〕

国民健康保険税の賦課方式が4方式から2方式に変更されることにより所得割及び均等割が引上げられる。町民の負担増をできるだけ少なくしようとする基金を活用し、1407世帯が増税となる。決算補填目的の一般会計から法定外繰入を行い、負担増になる世帯をなくし、子どもの均等割の第1子からの2分の1軽減。また、後期高齢者の医療費の窓口負担2割への引上げは、お年寄りの暮らしに直結するため、町として高齢者の負担軽減のための対策を取るべきである。後期高齢者医療保険税と介護保険料により、少ない年金がさらに減額してしまいうため、国に制度改革を求め、対策を講じるべきと考える。また、コロナ禍で町民の暮らしや経営が厳しい中、手数料の引上げを行うべきではない。以上により、原案反対討論とする。



入野 富男 議員

〔議案第26号、議案第27号に対する賛成〕

一般会計予算の歳出においては、普通建設事業として、青葉中学校通学路や上石崎地内の法定外道路復旧工事、大戸から小幡に通ずる道路改良を行うための用地測量、測量設計など新たな道路路線計画に着手、またソフト事業は、新生児聴覚検査の補助制度の創設、高齢期において健康で快適な生活を送れるよう歯周病の予防と早期発見を推進するため、歯周病検診費を全額公費負担とするなど、鋭意努力した姿が何われる。
国民健康保険特別会計予算では、賦課方式の見直しは、所得が少なくても加入者が多い世帯は大きな増税となってしまう、これらに対応するため、町独自の軽減制度が創設されたのは高く評価する。支払準備基金2億800万円を活用し、多子世帯減免や3年間の時限的措置である激変緩和措置により負担軽減を行うものであり、特別会計は独立採算の原則を念頭に置き、計画的に先を見据えての基金積立てが功を奏したものである。以上により、原案賛成討論とする。

【討論とは】議題となっている議案が採決される前に、議案に対する「賛成」「反対」の旨とその理由を述べて、他の議員を自己の意見に賛同させることを目的とする発言。

一般質問 町政を質す!

3月定例会では5人の議員が登壇し、さまざまな視点から町政を質しました。議会だよりでは、質問と答弁の要旨をお伝えしています。
 なお、一般質問録画映像は町ホームページで視聴できます。
 全文記録(会議録)は5月末に町ホームページに掲載予定です。



一般質問とは…

一般質問とは、各議員が住民の代表として、町の一般事務に対してその執行の状況又は将来の方針、政策的提言や行政の課題などを執行者に直接質すことです。また、執行者の所見や施策について報告を求めたり問い質すこともあります。
 質問の範囲は、町の行財政全般のほか、地域で住民生活に密接している事項など多岐にわたっています。

※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

問 コンビニエンスストア等のキオスク端末でマイナンバーカード

答 本町でのマイナンバーカードの交付状況は、令和4年2月13日現在、取得人数が1万5,000人、人口に占める交付割合が32.8%となっている。年度別の取得人数は、過去3年で平成30年度6,011人、令和元年度7,966人、令和2年度26,833人、令和3年度は2月13日時点で32,344人となっており、令和2年度に始まったマイナンバー事業の効果や、町職員の児童養護施設等へのマイナンバーカードの出張申請受付の実施等により令和2年度から大幅に増加している。活用状況としては、本人確認の身分証明書、健康保険証、他市町村への住所異動時の手続き等にマイナンバーカードを活用している。

問 カード交付状況と活用状況、年度別の取得人数について。

答 利便性の向上について情報発信、普及促進に努める

問 一般質問

マイナンバーカード取得率向上に向けた広報活動を



山西 正樹 議員

問 令和4年9月からはマイナンバーカードを利用しコンビニエンスストアのキオスク端末操作での各種証明書の交付が可能となる。マイナンバーカードを取得すれば、町民課窓口に来庁することなく最寄りのコンビニエンスストアで年末年始を除いた毎日午前6時30分から午後11時までの各種証明書の交付が受けられることが、利便性が向上することとなる。

答 令和4年9月からはマイナンバーカードを利用しコンビニエンスストアのキオスク端末操作での各種証明書の交付が可能となる。マイナンバーカードを取得すれば、町民課窓口に来庁することなく最寄りのコンビニエンスストアで年末年始を除いた毎日午前6時30分から午後11時までの各種証明書の交付が受けられることが、利便性が向上することとなる。

オリジナルポイントの付与は、マイナンバーポイント第2弾として新たにマイナンバーポイントの取得者に対して最大2万ポイントの付与が予定されているので、今後マイナンバーカードの取得状況を踏まえ、他市町村の状況をみながら効果等について調査研究していく。

公用車のラッピングは、自然と目に入り宣伝効果が高まるかと考えられるので公用車へのPR用マグネットシートの貼り付けを検討していく。また、現在、広報紙やホームページで制度周知をしているが、広く効果が見込まれるツイッターやインスタグラム、令和4年度導入予定のライオン等を活用し、コンビニエンスストアでの証明書の交付等による利便性の向上やマイナンバー事業について情報発信し、マイナンバーカードの普及促進に努めていく。

補正予算

補正予算は、当初予算に組み込むことができなかったもの、その後必要が生じた事項で早急な予算措置が必要なものについて計上しています。一般会計では、歳入は、町税及び地方交付税などの増額、歳出は、基金積立金などの増額により、5億2347万円を追加し、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ138億3338万円としました。

可決された令和3年度補正予算

- 議案第19号 令和3年度茨城町一般会計補正予算(第8号)
- 議案第20号 令和3年度茨城町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
- 議案第21号 令和3年度茨城町後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第3号)
- 議案第22号 令和3年度茨城町介護保険特別会計補正予算(第3号)
- 議案第23号 令和3年度茨城町農業集落排水事業会計補正予算(第2号)
- 議案第24号 令和3年度茨城町公共下水道事業会計補正予算(第2号)
- 議案第25号 令和3年度茨城町水道事業会計補正予算(第2号)

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	133億991万円	5億2347万円	138億3338万円
国民健康保険特別会計	37億5505万円	6403万円	38億1908万円
後期高齢者医療保険特別会計	4億2948万円	▲168万円	4億2780万円
介護保険特別会計	35億966万円	▲2628万円	34億8338万円
農業集落排水事業特別会計	収益的支出 3億5214万円	▲400万円	3億4814万円
公共下水道事業会計	収益的支出 6億9083万円	▲2096万円	6億6987万円
	資本的支出 4億2854万円	▲650万円	4億2204万円
水道事業会計	資本的支出 6億9504万円	▲8312万円	6億1192万円

専決処分により承認された令和3年度補正予算

- 議案第1号 専決処分の承認を求めることについて〔令和3年度茨城町一般会計補正予算(第6号)〕
- 議案第2号 専決処分の承認を求めることについて〔令和3年度茨城町一般会計補正予算(第7号)〕

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	125億8224万円	7億2767万円	133億991万円

一般会計補正予算の主な内容

- 子育て世帯臨時特別給付金給付事業費 **2億3505万円**
(子育て世帯に対する国の特別給付金の給付に係る経費で、対象児童1人当たりの給付額10万円相当のうち、クーポン対応としていた5万円についても現金を給付する。)
- 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費 **4億94万円**
(国の経済対策に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、住民税非課税世帯等に10万円を給付する。)
- 新型コロナウイルス対策経費 **2764万円**
(コロナワクチンの追加接種の前倒し等に伴う関係経費。)
- 子育て世帯特例給付金給付事業 **1684万円**
(国の子育て世帯等臨時特別支援事業において、所得制限により対象外になった方へ、対象児童1人につき10万円を給付する。)

※予算額は、万円未満切り捨て



美野田 龍敬 議員

一般質問
遠距離通学をしている町内全域の児童生徒の安全安心を

答 スクールバス運行について、調査・検討を進めていく

問 児童生徒の安全確保を考えると、保護者や教職員の目が届きにくい登下校時において、スクールバスが有効な手段だと考えられるが、危険箇所も多く見受けられている町内全域の児童生徒の安全安心を確保することが求められ

答 スクールバスは安全安心な登下校の有効な手段の一つであるが、通学路における交通量や道路状況等も年々変化してきていることから、子どもたちの安全安心な登下校のためのスクールバス運行について、各方面からご意見をいただきながら、調査・検討を進めていく。

問 文部科学省「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」で、令和5年度以降、土日の部活動は段階的に地域に移行すると示した。茨城県教育庁学校教育部保健体育課より、地域部活動移行に向けての手引きの目標で、休日の部活動を令和10年度末には県内の全ての中学校において地域に移行していくとされている。このような状況の中、茨城町においてはどうのように対応していくのか、見解は。

答 文部科学省は令和3年度から「地域運動部活動推進事業」をスタートし、令和5年度以降の部活動の段階的な地域移行に向けて、地域人材や運営団体の確保、費用負担の在り方などの課題に、総合的に取り組む実践研究を実施している。

本町は、これまでの部活動改革に加えて、県内モデル校2校に直接話を伺って、課題を把握してきた。さらに、県から示された「地域部活動移行に向けての手引き」を参考に、地域住民、PTA、地域スポーツ団体、学校等で構成する「部活動地域移行に係る組織」の設置を進めているところである。地域人材の確保や組織づくり、予算面、教職員の兼職兼業など、様々な課題があることから、本町の実情に合った部活動の地域移行の在り方を検討し、子どもたちが意欲的に取り組める部活動体制の構築を図っていく。



根崎 敏夫 議員

一般質問
消防団員が安心して出動できる公務災害補償の拡充を

答 保険の内容、災害時の自家用車の使用状況等を勘案しながら検討

問 消防団活動は従来の消火活動、救助活動に加え、自然災害の大規模化により、避難誘導や避難所運営支援活動等、多様な役割が求められている。団員の平均年齢の高齢化が進み、若者の団員離れによる入団者不足等、次世代の加入が危惧されている中、団員確保等についてどのように対応しているのか、本町の消防団の現状について伺う。

答 茨城町消防団においては5分団19部制をとっている。条例定数295名に対し6名少ない289名が、災害等に對する地域防災力として大きな役割を果たしている。全国的に団員が大幅に減少しているなか、本町においても減少傾向であり、団員が各地区をまわっての広報活動やポスター掲示等による入団促進を図っているところである。さらに、団員数の減少に歯止め



川澄 敬子 議員

一般質問
被保険者の保険料負担減を

答 交付金獲得や医療費適正化による町国民健康保険事業運営の健全化を目指していく。

問 賦課方式の見直しで、負担増となる世帯がないよう再度見直しをしていただきたい。また、子ども均等割を半額にすることについても、第二子からではなく、第一子から適用できるように要望する。

答 賦課方式の変更に伴う税率改定は、国民健康保険支払準備基金を活用することにより、税率上昇を最小限にとどめるとともに、町独自の軽減制度を創設するなど、町として出来る限りの負担軽減策を講じる。

問 町民の負担を軽減するためには、一般会計からの法定外繰入れが必要。法定外繰入れについては、国や県からの指導により、町として繰入れをしない予算設定となっているが、法定外繰入れでも決算

補填目的以外では認められているものがあると聞いている。このことを利用し法定外繰入れを行い、町民の負担軽減を図るよう要望する。

答 一般会計からの法定外繰入れによる独自の軽減制度の実施については、県において「国民健康保険税を画一的に軽減するため繰り入れは、国が計目的に解消すべきとする決算補填目的の法定外繰り入れにあたる」との見解を示していることから実施すべきでないと考えている。

被保険者負担を軽減できるよう、国・県の動向を見据えた交付金の獲得や医療費適正化による町国民健康保険事業運営の健全化を目指していく。併せて、国・県に対し必要な財政措置を講じるよう、全国町村会等と連携しながら強く要望していく。

問 障害者手帳申請に係る診断書の料金について、助成制度を策定するよう要望する。

答 障害者手帳の申請時に必要とされる診断書の料金については、健康保険の適用外であるため、全額を自己負担することになる。また、各医療機関によって料金が設定されており、6千円から1万円程度と何っている。助成制度の策定については、他市町村の状況を踏まえ、検討していく。



岩松 律子 議員

一般質問
買物弱者のために町内全域に移動スーパの運行を要望

答 地域実態や事業者の情報収集に努め支援について調査研究していく

問 買物弱者とは、高齢者や様々なハンディを抱えておられる方が、移動手段を持たずに買物に行けないという状況の中で、免許証を返納する方、高齢により足腰が弱くなっている方など、これからはますます増え続けていくと思われる。そこで、当町において高齢者独居世帯、そして高齢者世帯がどのくらいいるのか伺う。

答 高齢者世帯数については、令和4年1月末現在の世帯総数は1万3243世帯あり、うち4200世帯が65才以上のみの高齢者世帯になる。また、ひとりぐらしの高齢者世帯は2247世帯である。なお、住民基本台帳上においての世帯数であり、同一敷地内等に住んでいる世帯や同じ建屋

本町は、平成30年5月より民間事業者が契約された方々の自宅に訪問し、対面販売を行う移動販売事業が行われている。
問 買物弱者の増加が見込まれており、「買い物弱者」の支援の取り組みは、高齢者の自動車運転免許証の自主返納や高齢者の見守りにつながり、さらには高齢者の外出機会を促し、介護予防とも密接に関連すること等から、大変重要であると認識している。
答 しかしながら、この移動販売事業を始めとして、高齢者の買い物事情については、その実状を把握できていないのが現状である。このことから、今後、買い物弱者の現状について分析するとともに、地域での実態や民間事業者の情報収集に努め、「買い物弱者」の支援について、調査研究していく。



ウクライナ支援のため10万円を寄付しました

「戦禍に見舞われ、苦しんでいるウクライナの人々を助けたい」。町議会は、4月6日、全員協議会において、ウクライナ支援のため、全議員15名から計10万円を集めることを決定し、在日ウクライナ大使館に寄付しました。今定例会で、意見書を全会一致で可決したのに合わせ、人道支援の気持ちを示しました。

また、ウクライナの人道支援対応及び救援活動を支援するため、町施設等に募金箱の設置やウクライナからの避難民受け入れ体制の整備等に関する要望書を小林宣夫町長に提出しました。

1日も早く、この紛争が解決し、ウクライナ及び世界において平和が取り戻せることを願います。



山西副議長 小林町長 澤議長 小林町長に要望書を手渡す澤議長

傍聴に関するお知らせ（新型コロナウイルス感染症対策）

3月定例会については、新型コロナウイルス感染症拡大の防止及び傍聴にお越しくくださる皆様の健康を守る観点から、議会の傍聴をご遠慮いただきました。皆様のご理解とご協力ありがとうございました。

6月定例会の傍聴については、5月26日開催予定の議会運営委員会において協議決定し町ホームページにてお知らせいたします。

◇茨城町公式ホームページ（議会のページ）

<https://www.town.ibaraki.lg.jp/gyousei/gikai/index.html>



令和4年 第2回議会定例会のお知らせ

令和4年6月2日（木）開会を予定しております。

◆会期日程・一般質問の内容等、詳細につきましては、町ホームページにて改めてご案内いたします。

い。ご覧くださ
様子をぜひ
城町議会の
すので、茨
とがでさま



インターネットで録画配信中！
町議会では、インターネットによる録画配信を行っております。スマートフォンでも見ることができま

広報委員会

委員	長	関
副委員	長	岩
委員	員	高
”	”	根
”	”	安
入	川	野
野	澄	敬
富	敬	敏
男子	夫	能
		子
		治

3月定例会 なし

傍聴者数

3月定例会（委員会を除く）
3月2日 全員出席
10日 全員出席

議員出席状況